



今日で2学期が終わります。大きな病気、怪我がなく、76日を庄中生が学校に通い、成長したこと、うれしく思っています。

さて、皆さんは、この2学期、どんなことに気づき、考え、行動しましたか。なりたい自分に向けて、どう取り組みましたか。私が見つけたすてきな人を紹介します。

まず、美術部で活動する1年生。自分は紙を折る工芸が好きだ、面白い、と気づき、いろいろなものを造形した人がいます。英語コーナーの前にあります。小さな部分まで、丁寧に作られ、自分を磨いている瞬間を感じます。

2年生のテニス部男子。県選抜大会で、粘り強くボールをつないでいた姿。小学校高学年からテニスを始めたプレーヤーですが、もっと経験のある部員に追いつきたい、追い越したいと努力してきたのでしょう。粘り強いプレーに、他校の保護者が彼を応援していました。

3年生。駅伝の練習の姿。1, 2年生を引っ張り、文字通り歯を食いしばって練習に取り組んでいました。なりたい自分、目標をもち、自分に挑戦する姿はすばらしい。

知っていますか。夢や目標を言葉にして人に伝えると、その夢は実現する可能性が大きくなるのが分かっています。予言効果、自己成就予言と言われていました。「～できたらいいな」ではなく、「～する」と言い切り伝える。すると、①できそうな感じ、マインドが高まり前向きに取り組むようになる ②自分の行動が実行に向け変わっていく ③理解した周囲の



人が励ましや知恵をくれる が実現の理由だそうです。2学期の始業式で、目標を語った3年生のMさん。駅伝で自分ががんばりたいことを言葉にして、1区2位のすばらしい成績を残してくれました。きっとMさんの取組に刺激を受けた人もいると思います。

予言効果には反対の見え方もあります。「どうせ～できないだろう」「受かるはずがない」と言葉にしていると、できない、うまくいかない、を実現させてしまいます。

庄中生の皆さんには、目標や、なりたい自分を言葉にして、実現させてほしいと思います。一人一人に素晴らしい個性、可能性があります。自分の花を、自分で咲かせる、その努力をしていきましょう。あなたなら、きっとできます。

もうすぐ、新しい年を迎えます。3年生の皆さん、自分の進路についてよく考え、悩んでください。悩むことは中3の特権です。この冬休み、自分でびっくりするくらい、勉強してください。成績が伸びるのは、これからです。勉強の効果が点数で現れるのは1～2か月後。がんばれるのは今です。

1, 2年生のみなさんは、言葉にする「目標、なりたい自分」を見つける冬休み。取り組みたいものは何か、自分の大切な中学生生活をどう輝かせるか。決まっている人は言葉にして仲間や先生に伝え、行動に移す冬休みにしてください。

庄中生が健康で冬休みを過ごし、1/9に会えることを楽しみにしています。